

おもな取り組みと成果

5月 12日	市長交渉 市による放射線量測定と公表が実現
26日	教育委員会申し入れ プールのヤゴ採り中止、弁当持参の許可、「除染」など学校での対応がとられる
6月 10日	放射能問題で一般質問 民間保育所や幼稚園などの測定、「広報まつど」での周知、農作物などの測定器購入、市民による「除染」の実施につながる
27日	市長へ緊急申し入れ 年間1mSvを目標とした市の独自基準が設定される(8月末)
7月 7日	市民劇場で放射能問題講演会
22日	東電千葉支社に要請行動
8月 16日	クリーンセンター現地調査
9月 6日	放射能問題で一般質問 給食食材の産地公表、農作物の自主測定、民間保育所や幼稚園などへの財政支援、3億2000万円の放射能対策予算が組まれる
27日	福島県以外の放射能汚染対策を求める意見書を提出(全会一致) 政府が年間1mSv以上の地域の除染について責任を持つという方針を決定
28日	公園の除染を求める申し入れ 新松戸中央公園など、各地の公園で部分除染が実施される
10月 3日	市長へ緊急申し入れ
10月 18日	環境省との交渉
10月 20日	日本共産党松戸市議団が「提言」を発表